



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	32,572	△18.9	47	△93.3	118	△84.7	39	△92.1
2019年12月期第3四半期	40,139	10.2	701	△28.8	773	△26.3	501	△25.2

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △65 百万円 (—%) 2019年12月期第3四半期 400 百万円 (△39.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	10.08	—
2019年12月期第3四半期	128.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	26,360	13,996	52.2
2019年12月期	34,520	14,202	40.5

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 13,768 百万円 2019年12月期 13,965 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	43,000	△18.7	70	△91.3	150	△83.3	100	△83.3
								25.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	3,922,000株	2019年12月期	3,922,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	6,309株	2019年12月期	6,309株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	3,915,691株	2019年12月期3Q	3,915,691株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米中貿易摩擦の影響から輸出や生産で減速傾向が続いていた中、新型コロナウイルス感染拡大が影響し、景気は急速に悪化する事態となりました。最近では、政府や各企業による同感染症への防止策だけでなく、景気刺激策も実施され、徐々に社会経済活動のレベルを引き上げており、製造業でも一部中国向け輸出で回復の兆しも見られますが、依然厳しい状況が続いております。

一方、国際経済においても、同感染症の世界的大流行が景気に大きく影響し、一部の国では感染再拡大が発生する等、厳しい状況が続いております。

鉄鋼業界におきましては、建設向け需要は中小物件を中心に計画中止や見送りが発生しておりますが、自動車等の製造業向け輸出で回復の動きもあり、大幅に落ち込んでいた鉄鋼需要はやや回復が見られます。また軟調に推移していた鋼材価格は、原材料価格の上昇もあり、各メーカーは値上基調となっておりますが、鉄鋼流通は鉄鋼需要の底堅さがいないため、価格転嫁が困難な状況が続いております。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注視し、販売面においては適切な販売量の確保と販売価格に重点を置き、きめ細かく営業活動に注力してまいりましたが、販売数量の減少や販売価格の値下りにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、325億72百万円（前年同期比18.9%減）となりました。利益面につきましては、販売スプレッド縮小等の影響より、営業利益47百万円（前年同期比93.3%減）、経常利益1億18百万円（前年同期比84.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は39百万円（前年同期比92.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ81億60百万円減少し、263億60百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金56億58百万円、前渡金21億71百万円、商品6億9百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ79億55百万円減少し、123億63百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金50億15百万円、短期借入金15億80百万円、流動負債のその他に含まれる前受金12億53百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ2億5百万円減少し、139億96百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日付公表の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,402,881	1,262,934
受取手形及び売掛金	16,607,402	10,948,491
商品	3,641,171	3,031,401
前渡金	3,425,112	1,253,300
その他	411,901	487,701
貸倒引当金	△65,897	△41,821
流動資産合計	25,422,571	16,942,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,267,377	1,430,597
土地	5,105,681	5,148,631
その他（純額）	765,965	867,370
有形固定資産合計	7,139,024	7,446,599
無形固定資産	33,914	70,800
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,922	2,052
その他	1,923,624	1,899,852
貸倒引当金	△90	△1,044
投資その他の資産合計	1,925,456	1,900,860
固定資産合計	9,098,395	9,418,260
資産合計	34,520,966	26,360,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,446,066	8,430,325
短期借入金	2,910,000	1,330,000
未払法人税等	96,762	6,522
賞与引当金	22,900	114,061
役員賞与引当金	33,000	23,740
その他	2,302,819	1,050,261
流動負債合計	18,811,548	10,954,911
固定負債		
繰延税金負債	939,145	833,847
役員退職慰労引当金	258,250	262,870
退職給付に係る負債	180,998	184,075
その他	128,995	127,658
固定負債合計	1,507,389	1,408,451
負債合計	20,318,938	12,363,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	12,023,458	11,925,890
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	13,334,986	13,237,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630,208	530,780
その他の包括利益累計額合計	630,208	530,780
非支配株主持分	236,834	228,706
純資産合計	14,202,028	13,996,905
負債純資産合計	34,520,966	26,360,268

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上高	40,139,161	32,572,714
売上原価	36,537,388	29,659,183
売上総利益	3,601,773	2,913,530
販売費及び一般管理費	2,900,769	2,866,514
営業利益	701,003	47,015
営業外収益		
受取利息	4,552	4,891
受取配当金	27,231	24,096
仕入割引	39,599	31,017
その他	32,247	36,907
営業外収益合計	103,630	96,913
営業外費用		
支払利息	7,136	5,607
売上割引	18,080	16,093
その他	5,463	3,561
営業外費用合計	30,679	25,262
経常利益	773,955	118,666
特別損失		
投資有価証券評価損	—	41,131
特別損失合計	—	41,131
税金等調整前四半期純利益	773,955	77,534
法人税等	262,009	43,544
四半期純利益	511,945	33,989
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,023	△5,491
親会社株主に帰属する四半期純利益	501,921	39,481

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	511,945	33,989
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110,966	△99,278
その他の包括利益合計	△110,966	△99,278
四半期包括利益	400,979	△65,288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391,523	△59,946
非支配株主に係る四半期包括利益	9,455	△5,342

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

第2四半期連結累計期間の四半期報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)に記載した、新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,608,671	20,512,418	18,071	40,139,161	—	40,139,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,563	8,565	576,143	607,272	△607,272	—
計	19,631,235	20,520,983	594,214	40,746,433	△607,272	40,139,161
セグメント利益	313,671	388,443	331,022	1,033,136	△259,181	773,955

(注) 1. セグメント利益の調整額△259,181千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,714,769	15,839,527	18,416	32,572,714	—	32,572,714
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,778	12,026	464,069	477,874	△477,874	—
計	16,716,548	15,851,554	482,486	33,050,588	△477,874	32,572,714
セグメント利益又は損失(△)	215,505	△181,004	235,177	269,678	△151,011	118,666

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△151,011千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。